

# 二高養の進路について

---

# 1. 本校独自のカリキュラム：産業科

「働く力」を養うための専門的な教科を設置しています。

## 農業・工業・窯業

体力作り、手順の遵守、安全管理を学びます。土や木材に触れ、物を作ることで集中力を養います。

## 家政・クリーニング

まっすぐ縫い付けることやアイロン掛け、衣服のたたみなど正確さと丁寧さが求められる作業です。

## 流通・サービス

接客マナー、清掃、福祉、職業技能。相手を意識した立ち振る舞いやコミュニケーションを学びます。

## 📍 2. いろいろな就労先・支援の形

### 就労移行支援

「就職のための専門学校」。  
2年間（最長3年）でスキルを  
磨き、一般企業への就職を目  
指します。

### 就労継続支援A型

雇用契約を結び、最低賃  
金以上の給与を得ながら  
サポートのある職場で働  
きます。

### 就労継続支援B型

雇用契約を結ばず、自分のペ  
ースで作業を行い「工賃」を  
得る福祉サービスです。

**卒業後の選択肢は企業就労だけではありません。  
一人ひとりの「現在の力」に合わせたステップがあります。**

青森第二高等養護学校  
(進路決定)

1

就職

就職

就職

2

就職移行支援

就労継続支援 A型

就労継続支援 B型

就職

3

就労継続支援 A型

就職

4

就労継続支援 B型

就労継続支援 A型

就職

就職

5

自立訓練 (生活訓練)

就職移行支援

就職

6

職業訓練校

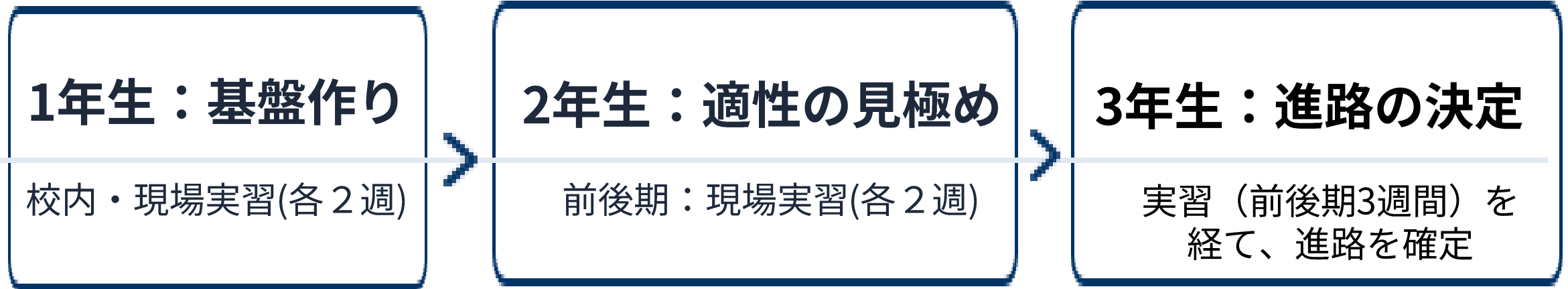
就職

7

自宅

企業就労

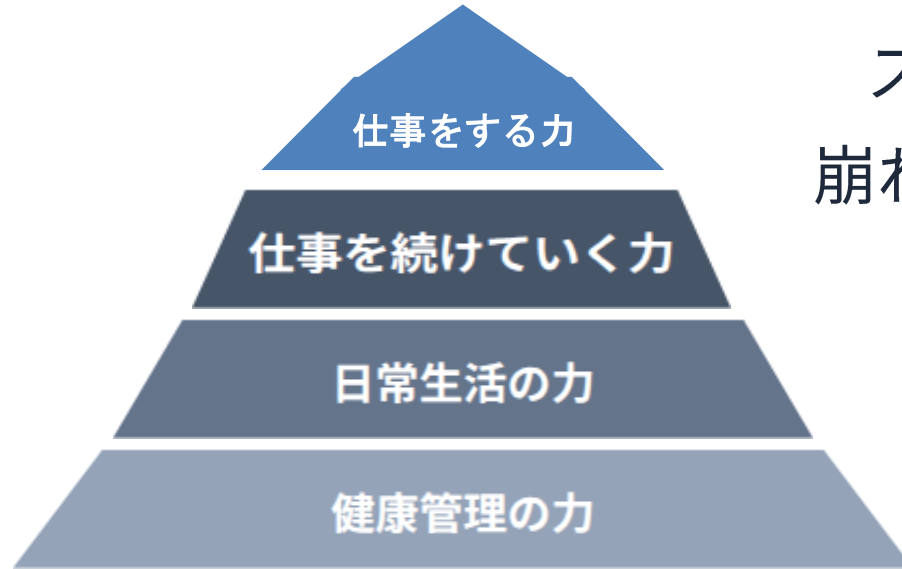
## 3. 進路決定までの3年間



3年間で合計6回の実習を行い、マッチングを図ります。

「実習は、これまでの成果を試す『試合』のようなものです。しかし、試合の日にだけ頑張ろうとしても、普段の練習以上の力は出せません。本当に大事なものは、試合に向けて普段からどのような生活を送っているか、つまり『土台』の強さです。」

## ≡ 「働く」を支える4つの階層



**家庭での教育・習慣が土台です**

スキル（仕事をする力）だけがあっても、土台が崩れていれば長く働き続けることはできません。



実習がうまくいかない最大の原因は、最下層の「健康管理」や「日常生活」の乱れにあります。

# ♠ 家庭で育む「健康」と「生活」

---

## ① 健康管理の力

- ✓ 自分の体調の変化に気づく
- ✓ 不調を周囲に正しく伝える
- ✓ 食事・服薬・睡眠の自己管理
- ✓ 「休まず登校する」体力をつける

## ② 日常生活の力

- ✓ 規則正しい生活リズム
- ✓ 身の回りのことが自分でできる
- ✓ 挨拶、返事、報告ができる
- ✓ 感情をコントロールする
- ✓ 人の話を最後まで聞く

## 4 「仕事を続けていく力」とは

- ✓ 1人で安全に通勤できる
- ✓ 職場のルール・時間を守る
- ✓ 無断欠勤・遅刻をしない
- ✓ 報告・連絡・相談（ホウ・レン・ソウ）
- ✓ 仕事を丁寧に、最後までやり遂げる

**「挨拶ができる」「休まず来る」  
企業が最も重視するのは、この  
当たり前前の力です。**



# ≡ 会社の求める力

事業所の方が最も重視しているポイント

1位 コミュニケーション能力

最重要視

2位 規律性・マナー

前向きな姿勢

3位 積極性・意欲

学ぶ姿勢

ビジネスのコミュニケーションは、「上手く話すこと」ではありません。

「**素直さ**」と「**聞く力**」が重要です。

挨拶と返事、分からないと素直に言えるか、指示を正確に理解できるかなど「教えてもらいやすい態度を取れる生徒を求めています。」

忘れないようにメモを取る。次は何をすればいいですかと自ら動く。失敗しても落ち込みすぎず、次に生かす。

未経験でも**前向きに取り組もうとする姿勢**が評価されます。

無遅刻・無欠勤で毎日通う。職場のルールや時間を厳守する。言葉遣いや身だしなみを意識する。高校生活で校則を守ることが第一歩です。

**当たり前前**のことを**当たり前前**にやる力が、最大の信頼につながります。

# 就労定着のために大切にしたいこと ～社会人としての基本と心構え～

## 就職後、支援が必要だった事例



「忘れやすい」など、自分の障害特性が受容できていない。



仕事を覚えると自分のやり方やミスに対する指導・注意に反発する。



周りに対する迷惑の意識、感謝やおわびの言葉がない。

## 会社(社会)が期待していること：基本的な生活態度

- ✓  1. 人の話を最後まで聞ける 
- ✓  2. 返事やあいさつができる 
- ✓  3. 姿勢を正してイスに座れる 
- ✓  4. 他人の物と自分の物の区別ができる 
- ✓  5. 靴を脱いだら揃えられる 
- ✓  6. 服装を整えられる 
- ✓  7. 机の上や身の回りを整理整頓できる 
- ✓  8. 早寝、早起きが自分からできる 
- ✓  9. 朝ごはんを食べられる 
- ✓  10. 歯磨きができる 
- ✓  11. 嘘をつかない 
- ✓  12. 失敗を環境や人のせいにしない 

## 会社(社会)が期待していること：人間関係



1. 誰も仲間はずれにしない

2. 困っている人がいたら助ける



3. 人の悪口を言わない



4. 誰とも仲良くでき、協力して仕事ができる



5. 間違ったら素直に謝る



## 大切にしたいこと：5つの心



①「はい」という素直な心



②ありがとうございますという感謝の心



③「ごめんなさい」という反省の心

「すみません」「申し訳ございません」



④「自分がします」という奉仕の心



⑤「おかげさまで」という謙虚な心